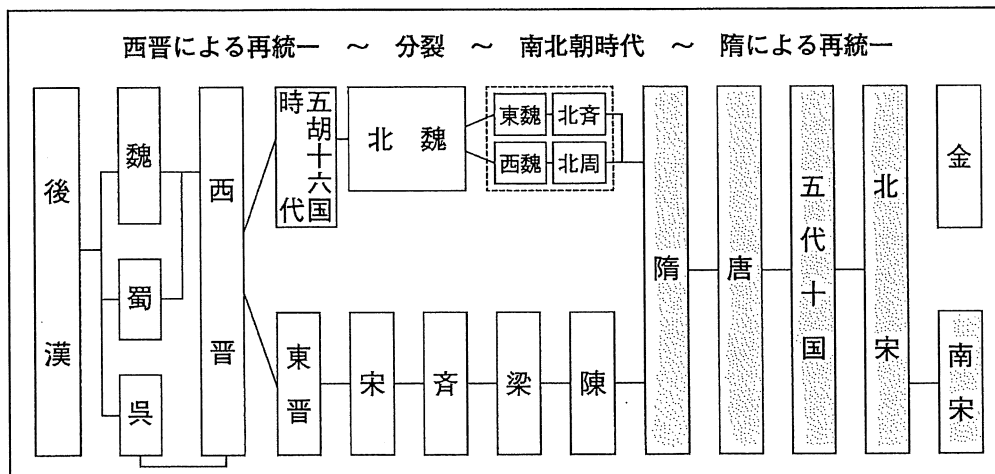


### 第3講 唐・宋



#### 第3講のポイント

- ・ 7世紀に成立した唐は、律令体制に基づく国家体制を整備した。
- ・ 唐の滅亡後、政治的混乱のなかで北宋が成立し、君主独裁体制を確立していった。
- ・ 北宋は周辺民族の圧迫に苦しみ、その滅亡後、<sup>わいが</sup>淮河以北は金の支配下となった。

#### 【1】隋 (581～618)

- ・ 文帝〔楊堅〕
  - ・ 建国 (581) ……都は大興城 (現在の西安)
  - ・ 南朝の陳を滅ぼして中国を再統一 (589)
  - ・ 官吏登用のための学科試験として科挙を設ける
  - ・ 均田制・租庸調制・府兵制を施行→唐に継承される
- ・ 煬帝
  - ・ 大運河の完成
  - ・ 高句麗遠征の失敗→各地で反乱続発→滅亡

#### 【2】唐 (618～907)

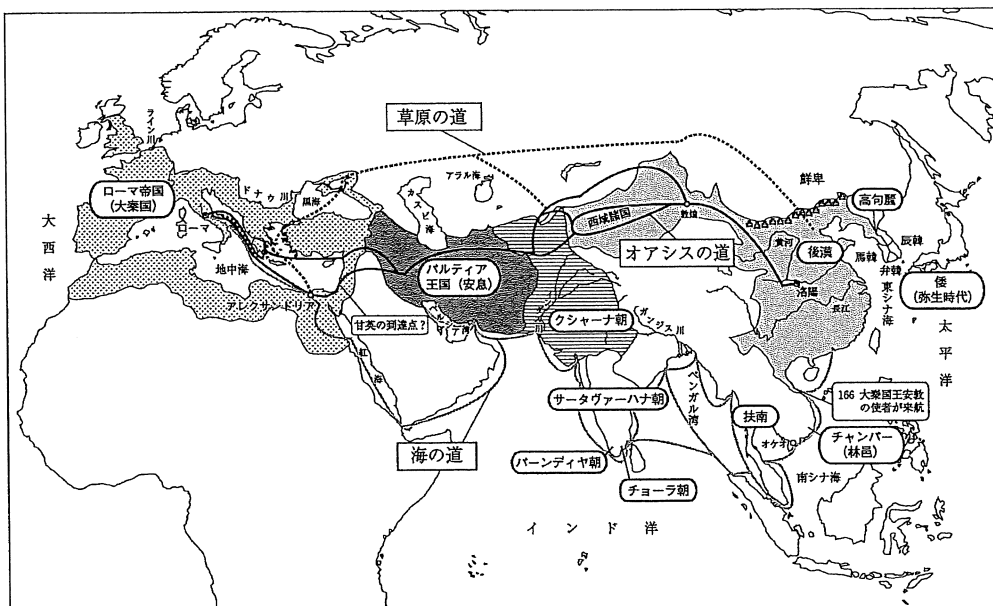
##### (1) 律令国家体制の確立

- ・ 高祖〔李淵〕が建国 (618) ……都は長安 (現在の西安)
- ・ 太宗〔李世民〕 (7C前半)
  - ・ 隋以来の律令制に基づく国家制度を整備……「貞観の治」と称される
  - ・ 律 (刑法)・令 (行政法・民法)・格 (補充改正)・式 (施行細則) を整備
  - ・ 三省六部一台 (中央官制, 右ページ)
  - ・ 州県制 (地方制度)
  - ・ 科挙を継承
  - ・ 均田制 (土地制度)・租庸調制 (税制)・府兵制 (兵制) を隋から継承



考える用語 **パクス・ロマーナ** [ローマの平和]

- ・オクタウィアヌス [アウグストゥス] から五賢帝までの約200年間平和が続く
- ・帝国各地にローマ風都市を建設……ロンディニウム・ルテティア・ウインドボナなど  
公共広場 [フォルム]・神殿・集会場・劇場・公共浴場  
などを整備
- ・都市を通して属州を支配
- ・都市を中心にローマ人の生活様式が拡大……ラテン語などの拡大
- ・ローマを中心とする道路網, 地中海の海路を整備
- ・帝国全土を結びつける遠隔地商業ネットワークの形成
- ・インドとの季節風貿易 (『エリュトウラー海案内記』)



1～2世紀頃のネットワーク